

開催日時	令和5年8月18日(金) 19時00分～21時00分
開催場所	web
出席者	間瀬、山本、小森、小山、木澤、永嶋、正木、山口、伊藤、井貫、桑山、成田、岩田、中谷、能谷、藤、有吉、樋笠、水田、中川
欠席者	
記録者	中川
議題1	会長報告
【内容】	<p>会長行動録(主なもの)</p> <p>6月からの経過。県学会を含めたマルチモビリティ、総会が主な行動だった。</p> <p>7月の頭に公明党政策要望懇談会に出席した。</p> <p>国会の方で処遇改善について要望してくれている。</p> <p>三士会の会長と話す機会があり、医療職種全般の処遇改善の予算をつけていくというのが文面に乗ったが、目立った形ででていない。それを表してもらうのを推し進めるために兵庫県選出のリハ議連を回すことに決まった</p>
議題2	代議員・理事懇話会
【内容】	<p>代議員制度を採用している。会員の意見を支部単位で集約し、理事会に提言する役割があるが、あまり機能していない。</p> <p>代議員が会員の意見を代弁する機会がない。代議員の役割を説明していない。代議員が県士会の活動に関心が薄い。コミュニケーションが薄い。</p> <p>代議員制度がより機能するよう、代議員と理事が意見交換し、会員の意見が士会活動に反映される仕組みを作る。</p> <p>今年度は10名程度の代議員を公募し、県士会活動についての意見を集約し、理事会へ提言を行う。</p> <p>今度の代議員との意見交換のテーマの参考とする。代議員の意見を士会活動に反映するためのプロセスを体験する。</p> <p>小森理事と木澤理事が行う。</p> <p>懇話会傘下の代議員を公募する(各支部1名が原則)</p> <p>年3回の意見交換。</p> <p>意見を整理して理事会への提言をまとめる(提言は1から2つ位内に整理する)</p> <p>8月に理事から承認、参加公募の案内。</p> <p>会長直下の代議員・理事連絡会を作成する。</p>
【決定事項】	<p>承認</p> <p>各支部から一名選出して、即ご準備してもらう。</p>
議題3	支部のコミュニティ再編に向けたプロジェクトの発足について
【内容】	<p>会員からの働きかけなどが大事になっている。</p> <p>士会(支部)の存在認知、入会のメリット、対面での士会活動の減少、施設間の交流の減少</p> <p>キックオフミーティング</p> <p>分析共有、対応策、企画の検討</p> <p>次年度実行に向けた事業形態の完成</p> <p>今年度予算にはない事業であること</p> <p>次年度予算提出に間に合うか、</p> <p>支部運営審議会とは切り離して行う。</p>
【決定事項】	<p>コミュニティを鍵にしてもらえればと思う。</p> <p>地域格差の凸凹がなくなっていくのが一つ目標。</p> <p>進捗状況に合わせて随時報告をお願いします。</p>
議題4	県学会運営審議会の予算見積もり
【内容】	<p>大会予算規模500万円</p>

2024年9月15日開催

会場、アクリエひめじ(予定)

大会参加者677名で予算を組んでいる。

運営委員は今年度より5名多くなっている。

【主な意見】

理事会は予算を審議するということでもいいと思うので、予算の下で1000円取るとか無料にするとかはきめてもらったらいいのではないかと。

学生は無料なので、新人は社会として1000円は取った方がいいのではないかと、という意見もある。

【決定事項】

予算圧縮の初めての会なので柔軟にしてもらえればいいと思う。

相見積もりも含めて次に提示してもらう。

議題5 会員向けメールマガジンについて

【内容】

県士会から配信されるものには2種類ある。

運用を改めて整理をしたい。一元化を目指した方がいいのではないかと。

オフィシャルメール マイページ登録のアドレスをすべて集約の上、県士会員全員。

テキストメール(キャリアメールを使用している人が多いため)

選挙公報、各支部ごとの新人発表案内、県が会広報など

HPTAインフォメーションの取り扱いについて

HPTAは対象県士会ホームページから任意で登録したもの、県士会以外でも登録可

各支部、部からの広報、職能系広報

各支部担当者から送れた。

問題点

発信内容が規定されていない。

HPTAは年度ごとにマイページ登録情報からメールアドレスを収集し登録する必要があるが、解除した人も送られてしまう。

今後の方針として、

一元化するのがいいと思う。

プラットフォームを変更する。

プラットフォームを変更したら配信先を細かく設定できるようになればとおもう。

オフィシャルの権限を支部長にも与える。

【決定事項】

方向性は承認。

はっきり用途を分けて、説明をすること。

権限委譲するときに情報の保護など色々考える。

議題6 県士会ミッションビジョン検討WG(仮称)の設立について

【内容】

広報を充実させよう。ミッションとビジョンがしっかりできること。会長の目標をふまえて、なぜそれらが必要なのか最終的にどこに向かっているのか

ワーキンググループを作って理事会で提言出来ればなと思っている。

【主な意見】

間瀬会長の意向をどう反映させていくのか工夫が必要が必要かなと思っている。

ワーキングの関係性をどうやって進めていくか

間瀬会長には入ってもらい、間瀬会長がどう感じられていくのかを確認しながら

キャッチフレーズを作るといことになると思う。

ミッションとビジョンの有効期間というのはどう考えているか。

企業では100年単位では変えないので3年とかで変えるものではないかなと思う。

ある程度長期間。

会長が変わるときに見直すのがきっかけかなと思う。

【決定事項】

会設立の目的自体は規約に6つ程度あるので、その会長ごとに見やすい物があればホームページリニューアルに合わせてお願いします。

議事7 次期事務局長の募集要項について

【内容】

先日の総会において事務局職員規定が承認されたことから、募集要項を提案する。

三役会で会長、副会長、事務局長でもう少し詰めてという話になった。

募集要項 会員であること

62歳以下のもの
管理職経験を有するもの
スケジュール 受付期間10月以降
採用日4月1日
年防錆にするか、月給制にするか。
休日も細かい記載があるかも。

【意見】

山本先生の引継ぎ期間もあるので、あまりハードルをあげずにした方がいいと思う。

【決定事項】

9月の理事会で承認をお願いします。

議事8

資料調査部データベース事業の手当(謝礼)について

【内容】

協力者のリストを9月にリストアップ。
対象70名±10名
支給の予算をどの部署でするのがいいか。

【決定事項】

この事業に関しては理学療法士にとってとても重要な事業で貢献も高いということで決まった。ここをちゃんと認識してもらいたい。
予算内なら問題ない。

議題9

特別支援学校における外部専門職活用に関するアンケート調査について

【内容】

三士会の名前で出されている。
どれくらいリハが入っているかというアンケートになっている。

【決定事項】

担当者とOT,ST会の県士会長に事務局長が確認する。

議題10

担当役員について

【内容】

近畿ブロック理学療法士会、学術局担当役員 檀辻から成田
地域包括担当 兵庫県三士会合同地域支援部協議会
地域包括ケア、介護予防推進リーダー関連業務 久保田から戎へ
担当理事から打診。
戎は運営委員としては参加している。

会員管理システムの研修の承認は
次期事務長が事務局に入るときに入力作業は事務局がする。
承認、事業の把握の差配をするのは各局の理事にする。
当面、檀辻がしていたことを成田、清原から樋笠へ。
来週初めにシステムの申請をする。(以上、敬称略)

議題11

地域保健総合推進事業で開催する研修会への参加者について

【内容】

地域・職域での予防・健康づくりを目的として
研修会をはじめにする。
先駆的にやっている士会を紹介。
職場の労働安全などをする予定。
一名限定。

【決定事項】

社会局の健康増進部の担当理事が投げかけるか、理事が参加するか判断する。

議題12

報告事項:マルチモビディティについて

【内容】

90万円の予算をもらって呼吸器、循環器、回復期を対象に行う。
今年度は基礎研修、リハビリ定着に関する調査
令和6年度 回復期リハ連絡会・実践報告会を行いたい。
期待する効果
マルチモビディティ患者に対応できる医療機関が増える
各圏域で人材育成ができる体制が整う
将来的には
アウトカムについては会長と担当理事と相談したいと思っている。
次回は予算案を250万円であげている。

議題13	その他報告事項
<p>・HPTAの登録案内が新人に届いていなかったので申し訳ありません。オフィシャルメールでHPTAの案内をさせてもらっている。</p> <p>・ホームページの更新が遅れている。色々手作業になっており、しばらくお待ち下さい</p> <p>・アーカイブが2つある。理学両方兵庫のアーカイブがあるが31回からの抄録がない。そこを新しいホームページが出来たら掲載をお願いします。 県士会だよりのアーカイブも進んでいる</p>	
次回の予定	日時: 令和5年9月15日
日時・場所	場所: web
今後の予定	